P.36 サービス利用開始前・ハラスメント防止チェックポイント見本

（該当箇所にチェック）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| サービス利用依頼時 | 本人 | 家族 | 他 |
| 情報の信頼性 | 紹介者はトラブルに関する情報を隠す傾向がある |  |  |  |
| 援助・支援を行うための情報が不足している |  |  |  |
| 過去のトラブル | これまでに医療・福祉職に対し暴力行為があった |  |  |  |
| 暴行・傷害などのトラブルを起こしたことがある |  |  |  |
| 近隣トラブルを起こしたことがある |  |  |  |
| アルコール依存・薬物依存の疑いがある |  |  |  |
| 精神疾患(依存症以外)の可能性がある |  |  |  |
| コミュニケーション上の問題がある |  |  |  |
| 経済状況 | 支払いの遅滞や未払いがある |  |  |  |
| ストレス | 常に何らかに強い不満を抱いている |  |  |  |
| サービス利用に対する不一致 | サービスの利用を望んでいない |  |  |  |
| サービスの内容や料金の合意ができていない |  |  |  |
| 病状について理解できない |  |  |  |
| たびたび事業所を変更している |  |  |  |
| 利用者と家族の関係 | 家族との間での虐待があった |  |  |  |
| 家族との関係が悪い |  |  |  |

P.37 サービス利用中・ハラスメント防止チェックポイント見本(該当箇所にチェック)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| サービス利用中 | 本人 | 家族 | 他 |
| 言動・態度 | 表情（目つき）が険しい・無表情である |  |  |  |
| 声かけに意図的に返答しない |  |  |  |
| 妙なふるまいをする |  |  |  |
| 口調が荒い・威圧的である |  |  |  |
| 会話が自己中心的もしくは一方的である |  |  |  |
| 隠れて見ている・気配を感じる |  |  |  |
| パーソナルスペースが近い |  |  |  |
| 避けるような態度がある |  |  |  |
| 個人のプライバシーに非常に興味を持つ |  |  |  |
| 訪問時に飲酒している又は酒酔い状態である |  |  |  |
| 疾患に関連すると考えられる問題行動がある |  |  |  |
| 制度上で対応できないサービスを要求する |  |  |  |
| 独自の細かいルールを守るように要求する |  |  |  |
| サービス提供を望んでいない |  |  |  |
| 体をジロジロ見る・卑猥な性的言動がある |  |  |  |
| 部屋の様子 | 家が散乱している |  |  |  |
| アダルトビデオや成人雑誌が見えるところに置いてある |  |  |  |
| 刃物類が見えるところに置いてある |  |  |  |
| 監視カメラやビデオが設置されている |  |  |  |
| 閉じ込められた感じがある |  |  |  |
| 非常時、逃げるのに時間がかかる |  |  |  |
| 事前情報 | 事前情報による印象と違う |  |  |  |
| 必要な事前情報が欠けている |  |  |  |